



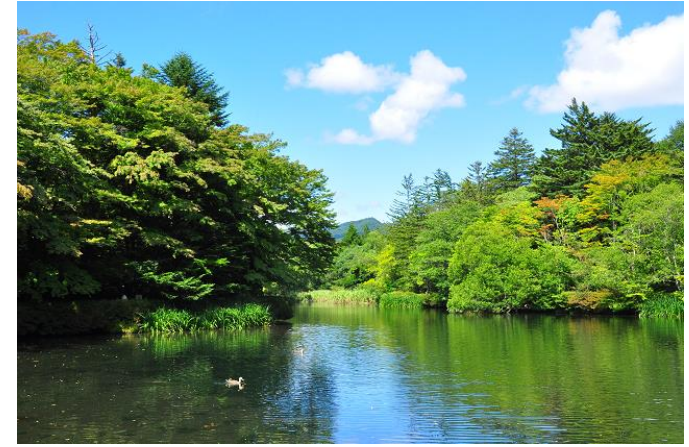
考えよう プラスチック問題



1年電気電子工学科 黒岩士竜 高橋優之

テーマを選んだ理由

- このテーマを選んだ理由は2つあります。
- 僕たちはこの世界の豊かな大地と、豊かな海を守って残していきたいと思いこのテーマにしました。
- もし、現状の問題を考えていかないと海には、魚がいなくなったり陸上には、プラスチックゴミが当たり前になってしまいうようになるかもしれないので考えてみましょう

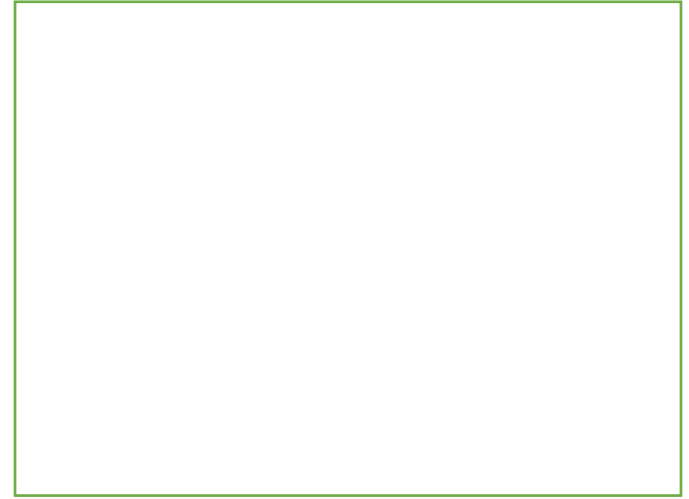


現状について

- 世界の海のゴミの約60%は、プラスチックごみです。重さにとすると、約1億5000万トン以上です。
- 人が道などにごみをすててしまつてしまうと、川などを流れ最終的には海にたどり着いてしまう。海に流出した、プラスチックの影響で、魚類、海鳥、アザラシなどウミガメを含む約700種の生物が傷つけられたり死んでしまう。このうち92%は、プラスチックの影響だと考えられる
- 海洋のゴミの約7割～8割は、街から発生していて雨が降った時に路上のゴミが川などに流れてしまい海に流出している。

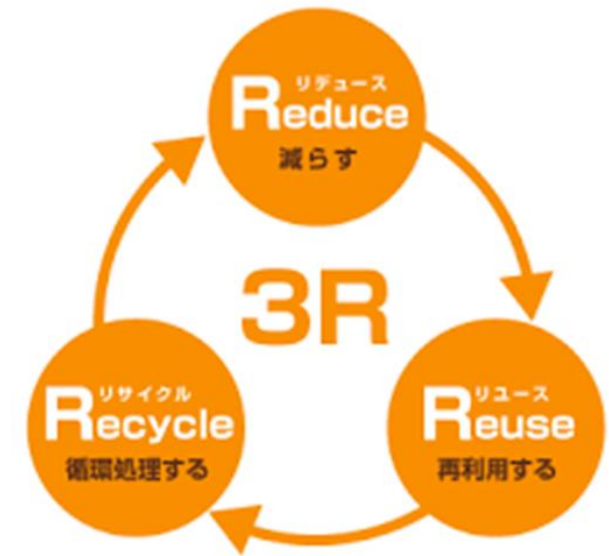
問題について

- プラスチックを製造の際に化学物質が添付された場合、紫外線などにより小さなプラスチックになると海洋生態系に取り込まれてしまう。その海洋生態系に取り込まれた小さなプラスチックが、**人体に取り込まれた場合人間に影響を及ぼすと言われている**。さらに、食塩などに含まれる可能性が高いといわれている。
- 小さなプラスチックを【マイクロプラスチック】と呼んでいる。
(マイクロプラスチック) とは、直径5mm以下のことです。



課題について

- 課題としては、3Rが有効的だと思った。
リユース
リデュース
リサイクル
繰り返し使う
ゴミを減らす
再利用する



2人からの提言

- レジ台にあるポリエチレン袋は置かない
- ペットボトルのラベルなどを作らない
- 無駄な過剰な包装をやめる
- ゴミを拾う・捨てない